

人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

Contents

1 組合見聞録 **宿毛建設資源利用協同組合**

3 中央会だより

第71回中小企業団体全国大会(鹿児島)開催中協法70周年・中団法60周年記念式典開催令和元年度第1回正副会長会開催ものづくり補助金採択事業者へのフォローアップを行っていますべトナム・インド視察・調査(インド編)組合いんふおめーしょんものづくり担い手育成事業研修開催報告・案内

13 県内各業界の動向・11月





宿毛建設資源利用協同組合

循環型社会を目指して、地域とともに

当組合は、宿毛市を中心に、幡多地域の建設業者が組合員となり、建設工事の副産物である残土の処理、建設廃材・木くず、がれき類(コンクリート塊、アスファルト塊、瓦等)の建設廃棄物の中間処理と再生骨材・木材チップの生産を共同で行うことを目的として、平成4年に設立されました。

当業界では、建築土木工事で発生する残土や、建設廃棄物の最終処分場の確保、 不法投棄など業界を挙げて取り組まなければならない問題があり、その問題を地域 で解決し、限りある資源を有効に活用していくために、組合がリサイクルを行い、そこ で生まれた資源を組合員が再利用していく循環型の活動を実践しています。

理事長 石崎 順氏



■ 多発する自然災害に備えるために

近年、自然災害が全国的に増加傾向にあり、東日本でも今年10月に台風の影響で甚大な被害が発生し、災害復旧が進まず、今でも避難所等で不便な生活をしている方が大勢います。

本県でも昨年の西日本豪雨により、宿毛市・大月町が被害を受け、現在でも完全な復旧には至っておらず、当組合の組合員も復旧活動を行っております。さらに南海トラフ地震の脅威にもさらされていることから、これからの対策は地域をあげて取り組まなければなりません。

当組合でも南海トラフ地震に備え、東日本大震災の被災 地を二度訪問し、被害・復興状況の確認や、被災者へイン タビューを行いました。実際に被災した地域を視察するこ とで、南海トラフ地震が発生するまでに組合として準備し なければならないこと、また発生後に組合としてできるこ とが明確になりました。

また被災地を訪問し学んだことを多くの方へ伝えるため



大型土のう製造している様子



製造された大型土嚢

に、当時の様子や被災者の声をまとめたDVDを作成し、 組合員だけでなく地域の学校等に配布し、災害への危機 意識を高める教材として活用して頂いております。

「大規模災害時における復旧支援に 関する協定」締結

「災害支援力強化」を運営指針に掲げている当組合では、昨年度、国・高知県・宿毛市・当組合の四者で「大規模災害時における復旧支援に関する協定」を締結し、自然災害発生時に素早く支援する体制を整えました。

具体的には、自然災害発生時に大量に必要となるものの、製造に手間がかり、供給が間に合っていなかった「大型土のう」を、当組合で新しく導入した「土のう袋詰め器」と建設残土を活用して迅速に製造・供給を行い、それを組合員・行政機関・地域と協力し被災現場へ運び、川の決壊や土地の浸水を未然に防ぐ仕組みです。

これは災害対策への第一歩ですが、これからも地域と 連携しながら組合としてできることを考えていき、幡多地 域が災害に強い地域になれるよう取り組んでまいります。

次の世代への継承 〜魅力的な建設業へ〜

災害対策以外にも組合が取り組むべき課題はあります。 幡多地域では、若者の高知県中心部や県外への流出が止まらず、多くの業種で人手不足が深刻なものになっています。建設業界も同様で、近年高速道路の延伸工事や、耐震工事・災害復旧工事等で公共工事が増加している中、人手不足を原因とする入札不調が続発しており、工事に遅れが出ているのが現状です。

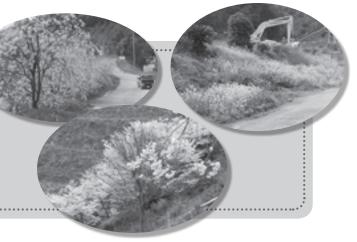
他にも大月町・三原村では残土処理施設が不足しており、その確保も急務となっております。

時代は平成から令和に移る中、当組合ではこの度、私が新しく理事長に就任いたしました。時代の変化に対応するため、当組合は地域や建設業界が抱える課題を解決していくことを使命とし、運営をしていく必要があります。

私共は、地域の皆様に建設業の役割や必要性を伝え、 限りある資源を有効に使っていくことで社会に貢献し、今 後の将来を担う、若い世代にとって魅力的な存在になれる 建設業にしていきたいと思います。



春になると、当組合の入り口からたくさんの桜と菜の花が咲き並びます。毎年とてもきれいに咲き、地域の方もお花見に訪れています。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り、桜と菜の花の競演をお楽しみください。



第71回 中小企業団体全国大会開催 In 鹿児島 「新時代の幕開け 団結でひらく組合の未来」

去る11月7日(木)、『新時代の幕開け 団結でひらく組合の未来~時空を超えて 舞台は鹿児島から~』をキャッチフレーズに、「第70回中小企業団体全国大会」が、「鹿児島アリーナ」(鹿児島県鹿児島市)において開催されました。

時空を超えて 舞台は鹿児島から~

大会には全国から中小企業団体の代表約3,000名が参集、本県からは本会会長 町田貴氏(高知卸商センター協同組合)を団長に22名が参加しました。



森洋全国中央会会長

大会では、経済産業大臣政務官である中野洋昌氏をはじめ、多数のご来賓の方々に臨席を賜り、小正芳史 鹿児島県中央会会長が議長に、島袋武 沖縄県中央会会長、阿部真也 茨城県中央会会長がそれぞれ副議長に選任されて議事が進行され、「中小企業・小規模事業者等の生産性向上支援等の拡充」、「中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」など26項目を決議しました。

また、「優良組合」34組合、「組合功労者」86名、「中央会優秀専従者」22名に、表彰状と記念品が授与され、本県からは次頁の方々が受賞されました。

最後に次期開催地として茨城県が決定し、大会旗が森洋 全国中央会会長から 阿部真也 茨城県中央会会長へ継承され、閉会となりました。





【第71回中小企業団体全国大会決議】

我が国経済は、緩やかに景気回復が続いているとされているが、地域の雇用を支える中小企業・小規模 事業者の多くは、その実感を得られていない。

中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、深刻化する人手不足、事業承継問題、最低賃金の引上げによる人件費コストの増加、働き方改革への対応と、消費税率引上げと複数税率対応、生産性向上の実現に向けた取組みなど、課題が山積している状況にある。そして毎年のように頻発する自然災害など、一層厳しさを増している。

加えて、国際情勢では米中の貿易摩擦による受注減少、日韓関係悪化によるインバウンド需要の減少等の影響も相俟って、先行き不透明な状況となっている。

このような状況の中で、中小企業・小規模事業者が直面する多様な課題に前向きに対応していくためには、個々の自助努力だけでは限界があるため、中小企業組合をはじめとする連携組織での取組みが重要になる。

中小企業団体中央会は、組合等の連携組織が持っている企業同士の「つながる力」を大いに発揮させて、 中小企業・小規模事業者が協同で足らざる経営資源を補完・補強し合えるよう、より一層提案力を高め、伴 走型の支援活動を展開することにより、我が国経済及び中小企業・小規模事業者の力強い成長と発展を支援していく。

国等は、中小企業・小規模事業者の持続的な成長と豊かな地域社会が実現するよう、全国の会員組合等からの意見を踏まえた本決議事項の実現に取り組まれたい。



【決議事項】

1. 中小企業・小規模事業者等の生産性向上支援等の拡充

- 1. 中小企業・小規模事業者の持続的な成長と生産性向上に向けた対策の強化
- 2. 生産性向上に向けた人材育成の強化
- 3. 地方創生推進に向けた対策の強化
- 4. 事業承継・後継者育成等への支援策の拡充と組合支援措置の強化
- 5. 中小企業組合・中央会に対する支援の拡充

Ⅱ. 中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保障対策の推進

- 1. 働き方改革の実現に向けた中小企業への配慮
- 2. 中小企業の人材確保・定着対策
- 3. 地域の実情を踏まえた最低賃金の設定
- 4. 外国人技能実習制度の円滑化と拡充
- 5. 外国人材の受入れ体制の整備
- 6. 雇用保険制度の見直し
- 7. 障害者雇用への中小企業支援策の拡充
- 8. 国による職業訓練機能の拡充・強化
- 9. 社会保険制度等の整備

Ⅲ. 震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策の拡充

- 1. 東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震、豪雨災害等に対する復旧・復興の更なる推進
- 2. 福島の復興・創生に向けたきめ細かな対策の実施
- 3. 地域の防災・減災対策の強化推進

IV. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

- 1. 中小企業金融施策の拡充
- 2. 中小企業・組合税制の拡充
- 3. 中小製造業等の持続的発展の推進
- 4. エネルギー・環境対応への支援の拡充
- 5. 卸売・小売業・まちづくりの推進、中心市街地活性化に対する支援の拡充…46
- 6. サービス業支援の強化・拡充
- 7. 官公需対策の強力な推進
- 8. 海外展開に対する支援の拡充
- 9. 公正かつ自由な競争の確保



迫力ある太鼓の演奏



中小企業団体の歌斉唱



3,000人を超える参加者

表彰者のご紹介

栄えある受賞おめでとうございます

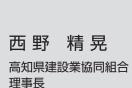
(敬称略)

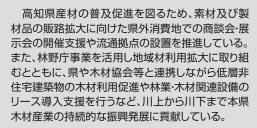




高知県木材産業協同組合連合会

高知市小倉町2番8号 理事長 小川康夫 設立年月日 昭和41年10月7日 組合員数 12名 主な共同事業 ①製品の販売促進 ②資材(立木、素材等)の購買の斡旋 ③教育情報提供





平成24年6月執行部体制の強化に伴い理事長に就任して以来、組合員が購入する生コンクリート代金の集金受託や必要書類の共同購買を適正に実施し、エコアクション 21を積極的に推進するなど、組合及び組合員の健全な事業運営を図ることにより、業界全体の発展・信頼回復に尽力している。平成24年には高知県中小企業団体中央会の常任理事に就任し、県内中小企業の振興に貢献している。







参加者の皆様お疲れ様でした!

次期大会は令和2年10月22日(木)、茨城県にて 開催されます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます!

「中小企業等協同組合法施行70周年及び 中小企業団体の組織に関する法律施行60周年」 記念式典開催

本県からは優良協同組合等2組合・協同組合等功労者1名・組合専従優良職員10名が受賞されました!

全国中小企業団体中央会は、去る11月26日(火)都道府県中央会との共催で「中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典」を、ANAインターコンチネンタルホテル東京(東京都港区)において開催しました。

式典では、「優良協同組合等」「協同組合等功労者」「組合専従優 良職員」の表彰が行われ、宮本周司経済産業大臣政務官をはじめ 各代表者から総代に対し、表彰状が授与されました。

(※全国138組合、569名)



栄えある受賞 おめでとうございます! (順不同·敬称略)

◆優良協同組合等表彰



【厚生労働大臣賞】 高知市旅館ホテル協同組合 (理事長 古谷 博)



【中小企業庁長官賞】 高知市管工事設備業協同組合 (理事長 上村 健一)

◆協同組合等功労者表彰 ………



【中小企業庁長官賞】 竹村 建司 (宿毛建設資源利用協同組合 顧問 《前理事長》)

◆組合専従優良職員表彰 ……

【全国中小企業団体中央会会長賞】

山本 賀子 (高知市ハイヤー協同組合)

宇賀 弘子(高知県中小企業振興協同組合)

平尾 真美 (協同組合土佐刃物流通センター)

野本 修子(高知市旅館ホテル協同組合)

豊島 佳恵(高知市管工事設備業協同組合)

高橋 京子(高知県石油業協同組合)

伊東 知美(高知県建設業協同組合)

清水美智代(高知県石油商業組合)

小島 佐世(高知県電機商業組合)

吉尾 充也(高知県自動車整備商工組合)

令和元年度第1回正副会長会開催

本会では、去る11月19日(火)、高知市帯屋町「土佐ノ國 二十四万石」 において、令和元年度第1回正副会長会を開催しました。

会では、町田会長が議長となり、本年度上半期における補助事業及び受託事業の遂行状況と下半期の事業執行予定について説明報告が行われ、全会一致で承認を得ました。その他、全国大会(鹿児島県鹿児島市)への参加報告や県内の各業界における概況等についても話し合われました。



~29年度 補下

ものづくり補助金採択事業者への フォローアップを行っています

本会では、ものづくり補助金を活用した事業者が開発した製品等の販路開拓 支援を行っており、下記の商談会の開催・出展等に取り組みました。

◆四国ブロック中央会 ものづくり企業展示商談会

去る11月21日(木)・22日(金)、四国4県の中央会が連携して、首都圏等の取引 先等にものづくり補助金を活用し製造・開発した新商品などを売り込む商談 会を大手町野村ビル(東京都千代田区)にて開催しました。

当日は4県から37事業者、本県からは8事業者が参加し、会場では機 械メーカーや総合商社などの担当者に製品見本や資料映像などを使っ て熱心に商品特徴などを説明していました。またユーザーからニーズを聞 くことができるなど有意義な商談会となりました。



▶ものづくり補助事業展示商談会 「中小企業 新ものづくり・新サービス展┃



去る12月4日(水)~6日(金)、東京ビッグサイト(東京都江東区)において「中小企業 新もの づくり・新サービス展」(主催:全国中小企業団体中央会)が開催されました。

本展示会は、平成24年度~平成29年度補正ものづくり補助金に取り組んだ事業者が、補 助金を活用して開発した新たな製品、サービス、技術等の成果を発表するとともに、販路開

拓、市場創出、企業間連携の実現、情報収集・交換などのビジネス チャンスを提供することによる事業化促進を目的に開催されたも ので、全国から541事業者が出展しました。

会場では、「機械、部品」や「農林水産、食品」など8つのカテゴ

リーに分けられた各ブースへ企業等が出展するとともに、セミナー会場では専門講師によるセミナー が開催されるなど、開催期間中は多くの来場者で賑わいました。

本会においては、本県から出展した6事業者に対し、商談及びマッチング等の支援を行いました。



本会では今後も、ものづくり補助金活用後のフォローアップの取り組みとして、商談会開催・出展などを通じて製品等の販路 開拓支援に継続的に取り組んでまいります。

上記以外にも様々な展示商談会への出展支援や企業マッチングへの支援を行っています。採択事業者はもちろん、採択事 業者の活動にご興味のある方は、ぜひ本会までご連絡ください。

採択事業者の情報については本会HPに掲載しています。ぜひご覧ください。 → https://kochi-monohojo.net/



高知県地域事務局 高知県中小企業団体中央会 ものづくり補助金事業推進室 TEL 088-845-6222 FAX 088-845-8010 E-mail:monohoio@kbiz.or.ip



2019年度 《卜士心·インド 海外人材視察·調查

本会では、県内企業の外国人材の活用・海外展開の促進を支援しており、去る10月13日(土)~20(日)の8日間の日程で、ベトナム・インドの視察・調査を行いました。

本会副会長である久松朋水氏(株式会社太陽 代表取締役社長)を視察団の団長とし、県内の各業界の有志や、金融関係者、県職員等総勢19名で、ベトナム・インドの行政機関、学校や企業等を訪問・交流しました。

今回は前回のベトナム編から引き続きインド編をお送りいたします。

ベトナムから空路インドに入国し、インドの独特の雰囲気や風景に驚きながら、インド視察調査を行いました。

インド到着翌日には、JETROニューデリーの大穀宏氏に最新のインド事情をブリーフィングしていただきました。インドの政治・経済事情、日本企業進出状況や、インドの内需推移等、現地機関ならではの生の情報を聞くことにより、今後の海外展開戦略を検討するにあたって大変参考になる説明でした。

その後、インド工業連盟(CII)本部へ移動し、現地送出機関であるCIIと情報交換会を行いました。会合ではインド北東部のメガラヤ州、アジア開発銀行、CIIの3者が共同で行う「技能実習生送出資金援助プログラム」の制度説明が行われました。このプログラムは、メガラヤ州で募集した人材を対象に、本来技能実習生が負担する入国前の日本語学習費や寮費等、約50万円をアジア開発銀行が援助し、日本へ送出しを行うものです。教育体制も充実しており、日本人講師8名による会話重視の日本語を習得させ、初年度は約60名の就業経験者の送出しを目指しています。また、「特定技能」や「高度人材」についても日本との人材交流を目指しており、視察団からも多数の質問がなされ、インドからの人材の受け入れがより身近なものとなる情報交換会となりました。



JETROニューデリー大穀宏氏



インド工業連盟 (CII) 本部

CIIとの会談

インド工業連盟(CII)

インド工業連盟(CII)はインドの 非政府、非営利組織である。日本でいう経団連に類似する組織 で、業界が主導し、インドの開発 に関して重要な役割を果たしている。1895年に設立され、インド 有数のメンバーシップ団体。ビジネス、プライベートから7000を 超える直接会員だけでなく、中小 企業と多国籍企業を含む公共セクター関連および約400の国家 及び地域から9万社以上の企業 の間接メンバーを抱えている。

メガラヤ州

インド北東部にある州。バングラデシュと国境を接し、 東南アジアに近いため、モンゴロイド系の人々も多い 地域。イギリスの植民地支配下でキリスト教が布教以に れたため、州の半数以上の れたため、州の半数は仰つ で農業が盛ん。イネ、トウモロコシ、ジャガイモなどが栽培されている。

インド最終日は、デリーから東へ約100キロに位置するラジャスタン州の日系企業専用のニムラナ工業団地内にある、「太陽 インディア |を訪問しました。視察団の団長である久松朋水氏が代表を務める株式会社太陽のインド現地法人で2014年より 操業しています。

最初に、久松団長より海外進出した経緯やインドに進出して感じた事やこれからの展望をお話いただき、つづいて現地法人 の代表である西山亮氏より太陽インディアの状況や、インドでのビジネス環境を教えていただきました。







西山社長 太陽インディア

ニムラナ工業団地

ラジャスタン州北東端に 位置し、ラジャスタン州産 業開発·投資公社が開発。 2007年より分譲が開始 され日系企業約50社が入 居・働している。税制の優 遇もあり日系の銀行·ホテ ルなども整備されており、 多くの日本人が駐在して いる。

その後の工場見学では、現地駐在員・社員の方から説明をし ていただきながら実際の現場を見学し、高知の会社がインドで操 業している姿を間近に見ることができました。太陽インディアの視 察では、海外進出先候補としてのインドの魅力や注意しなければ ならない点など、現地ならではの経営を肌で感じる事が出来るも のとなりました。

今回のベトナム・インド海外人材視察・調査では、台風19号の影 響で1日出発が遅れましたが、視察団の皆様のご協力をいただ き、全行程のほとんどを順調に遂行することができました。ベトナム ダラッド州政府、ホーチミン技術師範大学、インドCIIとの面談を生



かして、現在もコンタクトを取り、新しい外国人材の交流を目指しております。また、土佐電子ベトナム、太陽インディア視察にお いては、現地の環境や文化、人材を直接見て体験したことで、今後の海外展開を検討していくのに大変有意義なものとなりま した。



参加者の皆様ありがとう ございました。

中央会では今後も、海外人材交流・海 外展開を検討されている皆様とともに 伴走支援を行ってまいります。

Kumiai information いんぶっぱんしょん

協同組合帯屋町筋

はりまや橋商店街振興組合



様々なイベントが盛りだくさん!!



鏡割り、獅子舞、書初め大会 (in帯屋町筋)

◇鏡割り 11:30~ ひろめ市場前

11:30~ 帯屋町筋アーケード ◇獅子舞

◇書初め大会 14:00~ 吉本共栄堂前

帯屋町商店街アーケード内において、毎年恒例となっている獅子舞によ る新年のご挨拶周りが行われます。

また、吉本共栄堂前では大筆での書初め大会が開催されます。この書初 めは1月16日(木)までアーケード内で展示する予定ですので、ぜひご家族 やお友達と一緒にご参加ください!

〈お問合せ先〉 協同組合帯屋町筋 事務局 TEL:088-824-8830





第9回 書道パフォーマンス (inはりまや橋商店街、ひろめ市場)

◇12:00~13:00 はりまや橋商店街アーケード内

◇15:00~16:00 ひろめ市場前

はりまや橋商店街アーケード内とひろめ市場前において、人の心に残る書 を揮毫し続ける「魂の創作家」である書道家 高野奇峭 (たかのきしょう) 氏 による書初めが今年も行われます。

なお、はりまや橋商店街では、組合が用意したカレンダーに、それぞれ自 由に筆で書く催しも実施されます。練習用の半紙も用意しておりますので お好きな文字や言葉をぜひ書いてみてください!

(※作成したカレンダーは、各自お持ち帰りいただけます。)

〈お問合せ先〉 はりまや橋商店街振興組合 事務局 TEL:088-882-4174







成人式の日 無料撮影会 (in帯屋町筋) -生に-度のチャンス!

◇12:00~15:00 吉本共栄堂前

女性の新成人を対象に、人力車に乗っての無料撮影会を行います。晴れ 着で人力車に乗った風情ある姿を記念撮影しませんか?

撮影した写真は約1時間でお渡しが可能ですので、ぜひこの機会に帯屋 町商店街に足をお運びください!

〈お問合せ先〉 協同組合帯屋町筋 事務局 TEL:088-824-8830



掲載無料

組合いんふぉめーしょんのコーナーを、組合活動のPR、イベント、新商品のご紹介などの告知にぜひご利用ください。 ●中央会までどしどし情報をお寄せください!!

中村地区建設協同組合

地域と連携した防災イベントを 開催しました!

中村地区建設協同組合(植田英久理事長)では、11月17日(日)に、四万十市立具同小学校で防災炊き出しイベント「かまどベンチで鍋パーティー」を開催しました。このイベントは、建設業の魅力を発信し子供たちに建設業に親しんでもらうとともに、防災の必要性を認識してもらうことを目的としています。

組合から災害時にかまどとして使えるベンチの寄贈を行った後、かまどベンチを使った炊き出し訓練で、カレーと豚汁を振舞いました。また防災講演や手のひら防災グッズ(お菓子ポーチ)のワークショップ、建設機械の体験乗車といった催しも行い、子供たちや地域住民約200名以上が参加して、会場は大いに盛り上がりました。今後も建設業の魅力や地域防災力向上の必要性を感じていただけるよう、防災活動を継続してまいります。







企画・ど久礼もん企業組合

かつお藁焼きたたきセット 絶賛販売中!

年末年始の集まりに かつおのたたきは いかがですか??

企画・ど久礼もん企業組合 (清岡晃司理事長) の水産部である 鰹乃國水産では、『かつお藁焼きたたき』の販売を行っています。

本組合では、生かつおの鮮度を保つため「スラリーアイス」という、微小な氷粒子と塩水等の液体が混ざり合ったシャーベット状の氷を用いており、魚が凍結する寸前の-0.9度で「冷蔵」することで、解凍時の劣化もなくおいしさを保ちます。

セットには特製タレ・葱・地元産にんにくが入っており、冷凍かつお、生かつおともに1節4,500円、2節だと7,000円です(送料・消費税込)。

全国への発送も行っておりますので、皆様この機会にぜひお召 し上がりください!

スラリーアイス 漬けで送ります!







〈お問合せ先〉鰹乃國水産 〒789-1301 高知県高岡郡中土佐町久礼8645-1 TEL:0889-59-0258 FAX:0889-59-0259

ものづくりの基盤技術強化を図る 研修会等の報告及び開催案内

-ものづくり担い手育成事業-

開催報告■□

○溶接技術者研修 超音波探傷試験レベル1実技研修

去る11月19日(火)、20日(水)、21日(木)の3日間、県内溶接技術者を対象とした「超音 波探傷試験レベル1実技研修」を、高知市仁井田「高知県立高知高等技術学校」にて開催 しました。

本研修は、超音波探傷検査技術の習得及び超音波探傷検査資格の取得を目的に実施 したもので、一般社団法人日本非破壊検査協会が実施するUTレベル1実技試験に合わ せ、試験装置の操作や超音波探傷試験検査、超音波探傷試験評価などについての講義及 び実習が行われました。

受講者からは、「業務に直結する内容で、今後業務に活かしていく」「企業内・個人では 学べないことを学ぶことができた」などの声が聞かれるなど、参加企業の品質管理向上 につながる研修であったとの評価をいただきました。



浸透探傷試験 (PTレベル1) 研修

去る12月10日(火)、11日(水)の2日間、県内の溶接技術者等を対象とした「浸透探傷試 験(PTレベル1)研修」を、高知市仁井田「高知県立高知高等技術学校」にて開催しました。

本研修は、浸透探傷検査技術の習得及び浸透探傷検査資格の取得を目的に実施した もので、一般社団法人日本非破壊検査協会が実施するPTレベル1試験に合わせ、浸透探 傷試験の基礎及び関連知識についての講義並びに試験装置の操作などの実習が行われ ました。

受講者からは、「わかりやすい指導もあって体で覚えることができた」「業務上、必要と なる知識が学べ、今後業務に活かしていきたい」などの声が聞かれるなど、短い研修期間 で技術者の技術力向上につながる研修であったとの評価をいただきました。



○機械加工技術者研修

開催案内

機械検査技術研修

令和2年2月12日(x)·13日(木) ●開催日時

両日とも午前9時~午後4時

高知職業能力開発短期大学校(香南市野市町西野1595-1) ●開催場所

本研修は、県内機械加工技術者の育成を目的として、品質安定や生産性向上を図るため、製品品質 【研修概要】

を保証・維持するために必要な測定機器の選定・使用方法の基本的な知識・技能・技術の習得を目

標に、講義と実習を織り交ぜた研修を実施します。

高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 広瀬直俊 氏 【講 師】

中 翔也 氏

【募集人員】 10名(※先着順)

【申込方法】 下記記載の本会HPより「参加申込書」をダウンロードしていただき、必要事項を記載の上、本会ま

でお送りください。











高知県中小企業団体中央会 連携推進部 担当: 曽我部



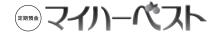
個人のお客さま向けの定期預金です

有利な金利設定 (当金庫内比較)

固定金利の半年複利

1年、2年、3年から 期間が選べる

☆ 安心、確実、お得に増やす //



高知支店 088(822)4481 〒780-0870 高知市本町4-2-46

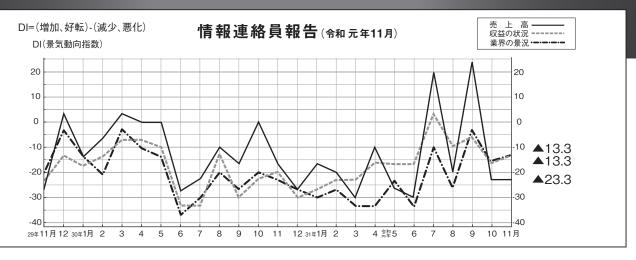


商工中金

情報連絡員報告を中心とした

県内各業界の動向

2019年11月 (前年同月比)



業界の状況



…好転



…やや好転



…不変



…やや悪化



…悪化



食品団地

11月度県内出荷額は平年並みか、やや減少気味。県外への出荷額は好調である。食品業界ではHACCP対応による生産管理や衛生的な設備機械化が進み始めている。



生コンクリート製造

県合計の出荷量は前年同月比104%だが、需要の地域差が大きい。



酒類製造

増税の影響か、予想以上の低迷感がある。年末年始 の最需要期に期待したい。



コンクリート製品

今期は受注が切れ目なく続き好調に推移した企業や、大手との競争激化で収益等が悪化した企業など、業種や業態の違いも相まって、団地内の業況にはバラツキがみられる。



テントシート

各種材料費の値上がりに伴う在庫数量も通常年度の 環境に戻った状況である。原材料の値上げが、販売 価格にうまく転嫁できていない状況にあると思われ る。



機械団地

売上高は対前年比で増加するも、仕入単価の上昇で 相殺され収益増につながらないといった声がある。 団地内の業況は横ばいで推移している。



木製品素材生産

搬入量は、スギ・ヒノキともに横ばい。価格については、スギは横ばいであるが、ヒノキは単位当たり500円程度の上昇。



刃物製造

価格改定、消費増税もあるのに売上金額(税込)が昨年と変わらないということは、実質数量的には減少しているということである。受注はさほど変わっていないがやはり供給面で苦慮しているのが現状である。



製材

原木・製品価格に大きな変化は無いが、年末を控えて双方ともに不足気味である。



船舶製造

受注はやや一服感があるが、操業度は引き続き高い 水準で推移している。



製紙(家庭紙)

毎年11月は、年末需要に向けて稼働率が上がる月だが、今年は増税前の駆込み需要、大手家庭紙メーカーの増産、輸入品の増加と市場がダブつき気味。製品値下げ競争にならなければ良いが…。稼働率やや落ちる。



珊瑚装飾品製造

11月度製品会取引高は、前年度同月の取引と大差 なかった。特に業況に変化はなし。



印刷

県内需要の官公需は先月に引き続き低調。 民需に関 しては微減か。 県外需要に関しては業種によりばらつ きはあるが微減模様。 全体で前年を下回った模様。



卸団地

消費増税の影響か、売上は厳しくなっている。 選挙の影響か、消費増税の影響か、業界全体が至って 低調な11月だった。12月以降に期待を寄せるが、大き く好転する材料は見当たらない。



青果卸売

産地状況は豊作、市場価格は安値安定の為、販売価格は伸びず、売上はダウン。お歳暮、年末商品に期待。



商店街(四万十市)

本年度「四万十市中心商店街活性化計画」が策定され、 基本方針や目標に基づいた10事業に取組んでいる。 11/30にその一つ「四万十市まちあそび人生ゲーム」を実施し、97組327名が商店街のお店を巡り大いに賑わった。



生鮮魚介卸売

強風の影響をうけ、その前後4~5日は入荷が少ない。 全般的に出荷は少なかった。カツオは高値のため、あまり需要がなかった。



旅館・ホテル

月間を通して、業界関係の大会や学会、スポーツ大会により集客され、稼働率も伸びた。天候にも恵まれ、観光地や街中での滞留時間が延び、来外者の満足度も上昇した。



各種小売 (土佐市)

宇佐地区で毎年恒例の抽選会を行った。 土曜市のお店も減ってさみしくなっているが、 たくさんのお客様でにぎわった。



飲食店

一般の観光客や学会、スポーツイベント等からの集客が望める本月だが、県外客が例年に比べ特に多かった。それに対し県内客は少なく、業種・業態により売上に差がでた。業界全体としては景況は不変。



ガソリンスタンド

11月の原油価格は(ドバイ、オマーン平均)、バーレル62ドル台で推移し、県の石油製品価格は変動なし。12月上旬に開催されるOPEC総会での協調減産体制が延長されるかが注目され、現在の期限はR2/3末までと決められている。



旅行業

組合クーポン売上前年同月対比73%、全旅クーポンを加味して83%、総売上前年同月対比94%。



電気機械器具小売

全商品合計で、前年比93%としてきびしい。4Kテレビは前年比103%。



-般土木建築工事

公共土木用生コン出荷量は、前月比88.1%、前年同月 比109.4%。公共工事請負金額は前年同月比167.2%、 前年対比累計138.2%。R1/11末時点の発注者別前年 対比累計では、国:126.1%、高知県:153.7%。



中古自動車小売

先月から表示台数、客単価等の変動はないが、中古 車市場全体の台数不足と相場上昇傾向にある。



電気工事

組合員の施工する電力引込線の工事量は、前年同月 比80.6%となった。高知中央、安芸、須崎地区が減 少した。



商店街(安芸市)

商店街にあった飲食店が別の区域に移転し、空き店舗となった。



一般貨物自動車運送

組合事業は昨年度を若干下回った。燃料価格は2円 程度の値上げとなり、繁忙期に向けて不安材料と なった。



商店街(高知市)

中央公園地下駐車場利用状況(前年比)売上:94.2%、台数:96.3%。消費税値上げ後の売上の状況についてアンケート調査を実施中。中間報告では変化なし60%、減少35.5%、増加4.5%の結果となった。



タクシー

実働1日1車当りの前年同月比営業収入:101.9%、輸送回数:102.4%。当月の実働率は65.3%。高知市において運賃料金の改正を申請中であるが、未だに据置かれており認可のめどが立たない状況にある。

挑戦の数だけ、保険がある。

To Be a **Good Company**



東京海上日動



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。





従業員のための 退職金準備に

特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、 安定した退職金準備が できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社 大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱*(月払)の場合、 一般扱(□座振替扱月払等)で ご契約いただくよりも、 保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の 各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの 保障準備をサポート



業務上の災害への備えに

業務災害補償保険

事業活動にかかわる 従業員さまのケガなどのリスクを カバーする保険です。

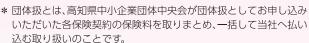
> 業務災害補償保険 引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社 業務災害補償保険 取扱代理店 大樹生命保険株式会社





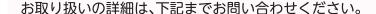






- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで お問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取 扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。



大樹生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町 1-8 第7駅前観光ビル 2F TEL:088-882-3402 https://www.taiju-life.co.jp/

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

大樹 -KB-2019-159(損保)B-2019-45 (2019.4) B-2019-1049 (2019.4) 使用期限 2020.3.31





人を継ぎ、組織を育む **高知県中小企業団体中央会** URL https://www.kbiz.or.jp